

日時 2011.1/23(日)-24(月) 受付/9:30~

会場 奈良県新公会堂/会議室3・4

奈良県奈良市春日野町101/TEL 0742-27-2630

※二日目(1/24)は、会場が異なります。奈良商工会議所/大ホール(奈良市登大路町36番地2)

実践者のための 小規模多機能型 居宅介護研修

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

近畿ブロック／奈良県奈良市

● 研修プログラム

1日目 [10:00~17:00]

10:00~12:00 加賀市高齢者こころまちセンター 社会福祉士 蔭西 操
社会福祉法人 鶴寿会 サンライフたきの里 施設サービス部長 東 裕紀

「対人援助のきほんのき・I」~今、「援助者」として求められていること~

利用者、職員、地域住民など、支援を考える前にまず身につけなければいけないのは、コミュニケーション能力です。対人援助の基本となる「かかわり」を深めるために、自らの振り返りを通して考えます。

13:00~17:00 加賀市高齢者こころまちセンター 社会福祉士 蔭西 操
社会福祉法人 鶴寿会 サンライフたきの里 施設サービス部長 東 裕紀

「対人援助のきほんのき・II」~いまさら聞けない対人援助の基本~

傾聴、受容、信頼関係の構築、面接技術など、難しい言葉はたくさんあるけど、傾聴ってなあに?いまさら聞けない対人援助の基本を学ぶことで、明日から、仕事が楽しくなり、お年寄りとのかかわりが楽しくなる学びをします。

2日目 [10:00~16:45]

10:00~11:30 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 代表 川原 秀夫

改めていま、小規模多機能型居宅介護とは何か?

「通所介護」と「通い」は何かちがうの?...小規模多機能型居宅介護は何を実現するために創られ、どのような支援が全国で実践されているのか、小規模多機能型居宅介護を正しく理解します。

12:30~14:00 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 副代表 宮島 渡

小規模多機能のライフサポートワークI~生活支援の意義と方法~

論理性・根拠性の高く客観的・数値化しやすいものを中心にニーズと捉えてきましたが、その人を丸ごと受け止めることは、人を精神的、身体的、心理的、存在的視点に立って理解し、支援することが大切です。

14:15~15:30 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 理事 黒岩 尚文

小規模多機能のライフサポートワークII~チームで取り組む利用者の生活支援~

援助関係を築くには、良好なコミュニケーションと本人・家族・地域も含めたチームの合意形成が重要です。本人の真のニーズをとらえるためのチームケアの意義と具体的方法を理解し、生活支援の方法を理解します。

15:45~16:45

グループディスカッション・まとめ

- 定員：80人
- 対象者：小規模多機能型居宅介護事業所の現場職員または管理者・計画作成担当者、その他
- 参加費：4,310円(参加費2,000円+資料代2,310円/ライフサポートワーク実践テキストブック)
- 申込方法

1. 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。
2. 申込受付後、「申込受付書」を返信しますので、その受付書を、受付にご持参ください。
3. 参加費は、当日会場にてお支払ください。

【申込メ切】
1月14日(金)17:00まで

※8会場版チラシにて、すでにお申し込みいただいた方については、同様のものとなりますので、お申し込みの必要はございません。

■ 実践者のための小規模多機能型居宅介護研修 [申込書] 申込宛先FAX番号 03-6430-7918

参加者氏名①				参加者氏名②			
所属(事業所)							
住所							
TEL				FAX			
事務局記入欄	近畿ブロック	事務局受付日	月	日	受付印		

●主催:特定非営利活動法人 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
〒105-0013 東京都港区浜松町1-4-8-413/TEL 03-6430-7916 FAX 03-6430-7918

しようきほっとねっと

http://www.shoukibo.net